

2014年度京大若手会年次総会開催!



第6回京都大学同窓会若手会が3月15日(土)、東京・品川の京都大学東京オフィスで開催され、82名の京大若手OB・OGが集まった。

第一部の総会では、若手会の趣旨説明、活動報告、会計報告、新役員就任および会則の一部改訂が満場一致で承認された。第二部の講演会では、前グーグル日本法人名誉会長・元グーグル米国本社副社長の村上憲郎氏が熱弁。「若手のときに身につけておきたいこと」をテーマにグローバル社会で活躍するポイントを語った。

年次総会の冒頭、会長のジューコ氏から、京大若手会設立の経緯や、これまでの活動実績が報告された。続いて、理事の松原氏から会計報告があった。

また、新たに2名の理事が承認され、山田康博氏(11年工修了)と中西梓氏(08年教育卒)が就任した。なお、会則変更の提案があり、今後理事の就任は役員会にて承認されることとなった。

最後に京大若手会設立一周年を記念して、一般社団法人学士会常務理事 南原晃氏からの祝辞を渡辺事務局長が代読した。



祝辞抜粋

「この1年間、講演会の開催など積極的な活動を展開していただいており、大変喜んでいるところです」

京都大学理事・副学長 小寺秀俊氏

「若者が集い、語り、切磋琢磨して、社会を支える有為な人材として活躍されることにより、ますます発展していくことでしょう」

一般社団法人学士会 常務理事 南原晃氏

村上憲郎氏が講演 「遠くまで行くんだ!」

「これからはインターナショナルを超えるトランスナショナルな人を目指したい」。講演を聴いた女性には生き生きとした表情で自身の将来像を語った。講師の村上憲郎氏(70年工卒)は大学時代、学生運動に傾倒。卒業後はシステムエンジニアを経て数々の外資系日本法人社長を歴任した。



講演する村上憲郎氏

村上憲郎氏プロフィール

前Google Japan名誉会長、元Google米国本社副社長。村上憲郎事務所代表

1970年工学部卒。日立電子のシステムエンジニアを経て、数々の外資系日本法人社長を歴任。2003年グーグル米国本社副社長兼日本法人社長に就任。2009年より2011年同名名誉会長。国際大学GLOCOM主幹研究員・教授。慶應義塾大学大学院特別招聘教授。大阪工業大学客員教授。会津大学参与。

幹事団

- 山下 浩史 (2003卒 第6回リーダー)
- 上田 甲斐 (2010卒 広報・会場担当)
- 山田 康博 (2011卒 司会担当)
- 堀 理香 (2007卒 司会・新聞担当)
- 杉原 了一 (1999年卒 ケータリング)
- 鼓 明子 (2005年卒 ケータリング)
- 辻坂 小百合 (2010卒 会場・ケータリング担当)
- 松田 脩平 (2013卒 名簿・二次会担当)
- 中嶋 仁美 (2009卒 受付・二次会担当)
- 稲垣 紀子 (2008卒 受付・新聞担当)



グループディスカッション風景



講演の進行を担当した八木麻紗子氏 (テレビ朝日アナウンサー)

う間に経過した。進行は、テレビ朝日の報道番組『スーパーJチャンネル』でメインキャスターを務めるアナウンサーの八木麻紗子氏 (08年農) が担当した。

講演を聴いた参加者からは、「おもしろくてバイタリテイあふれた人。私もそうなりたい」、「すべて興味深かった。特に子育ての話が印象に残っている」、「世界で活躍できる人になりた〜い」などの感想が聞かれ、それぞれに刺戟を得る機会になったようだ。



幹事リーダー山下氏の挨拶

若手会をより活発な交流の場に

『村上式シンプル仕事術』『一生食べられる働き方』など、多数のベストセラーを持つ。今回は「若手のときに身につけたいこと」我等いつも新鮮な旅人、遠くまで行くんだ!!!」をテーマに経験に基づく大胆かつロジカルなメッセージを披露した。随所に破天荒なエピソードを交え、会場は終始笑いが絶えなかった。エンジニア時代に培った仕事への姿勢、英語の勉強法、宗教、経済・・・と話題は多岐にわたり、約一時間半の講演時間はあっという

講演会後は立食形式の懇親会に移り、村上氏、八木氏も参加した。冒頭、幹事リーダーの山下浩史氏 (03年工) が挨拶し、講師と参加者への御礼を述べて乾杯した。

最後に理事の田中匠身氏 (93年文) が締めめの挨拶に立ち、次回6月に開催予定の若手会と7月に関西で開催予定の交流会についても案内があった。

村上氏講演内容抜粋

◆ まずは「世界」という森を見よ。仕事とは何か。会社とは何か。人間関係とは何か…。世界の全体像をつかむこと。
◆ アイデアは頭で考えない。思いついたことはドンドン書き出す。どんなにつまらないアイデアでもそれが誰かの刺激になる可能性がある。

◆ グローバル人材の考え方。実務能力を徹底して磨く。今の会社は次のステップの踏み台。誠実に勤務して競争力につながる「出来ること」を養成すること。
◆ グローバリゼーションはインターナショナル (本国に留まり活動) からトランスナショナル (人生の各段階ごとに最も効率的に行える国で活動) へ。
◆ そのためにも英語力は必須。

二次会は隣接する品川グラウンドコモンズ内の会場に移動して行われた。49名の参加があり、懇親会で交流できなかつた人と接していた。今後の予定は若手会HPを参照。



二次会での様子

今後の若手会予定

- ◆ 第7回: 若手会 6月7日 (土) 18:00~
東京
- ◆ 第8回: 関西若手会 7月5日 (土) 15:00~
大阪梅田周辺
- ◆ 第9回: 若手会 9月6日 (土) 14:00~
京都大学東京オフィス (東京・品川)

詳細と参加申込>> 若手会ホームページ (下段) 参照

若手会

特徴

- ① 資格必要: 京都大学の学位を有する満45歳以下の若手限定
- ② 学部不問: 在学時の学部、研究科、専攻を超えた同窓会組織
- ③ 地域不問: 日本国内、世界各地で開催の若手会に参加可能
- ④ 所属不問: 勤務先、業種、職種を超えた異業種の同窓交流会
- ⑤ 全員主役: 会則に基づき、会員が自主的に運営する同窓会組織